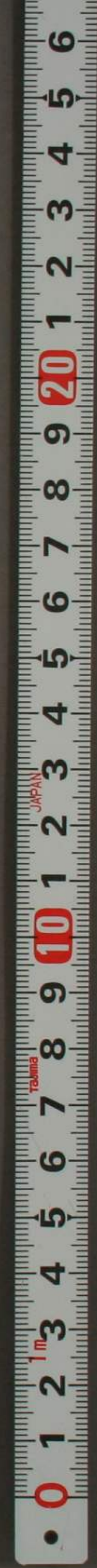




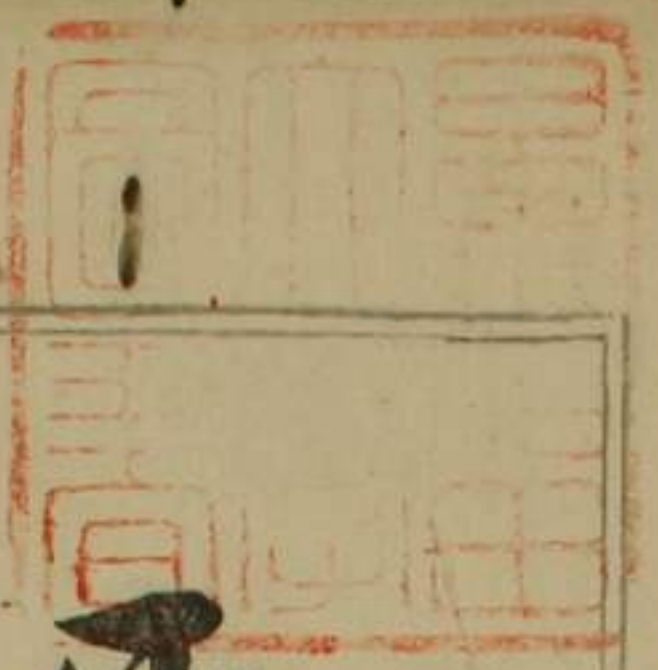
都雅景一覽

西

JL 4
3653
2



門凡全
號 3653
卷 2



西山多少奇收拾
露生席為接少文
琴更拋靈運殿

栲亭之題



昭和廿三年
十月八日
辨求

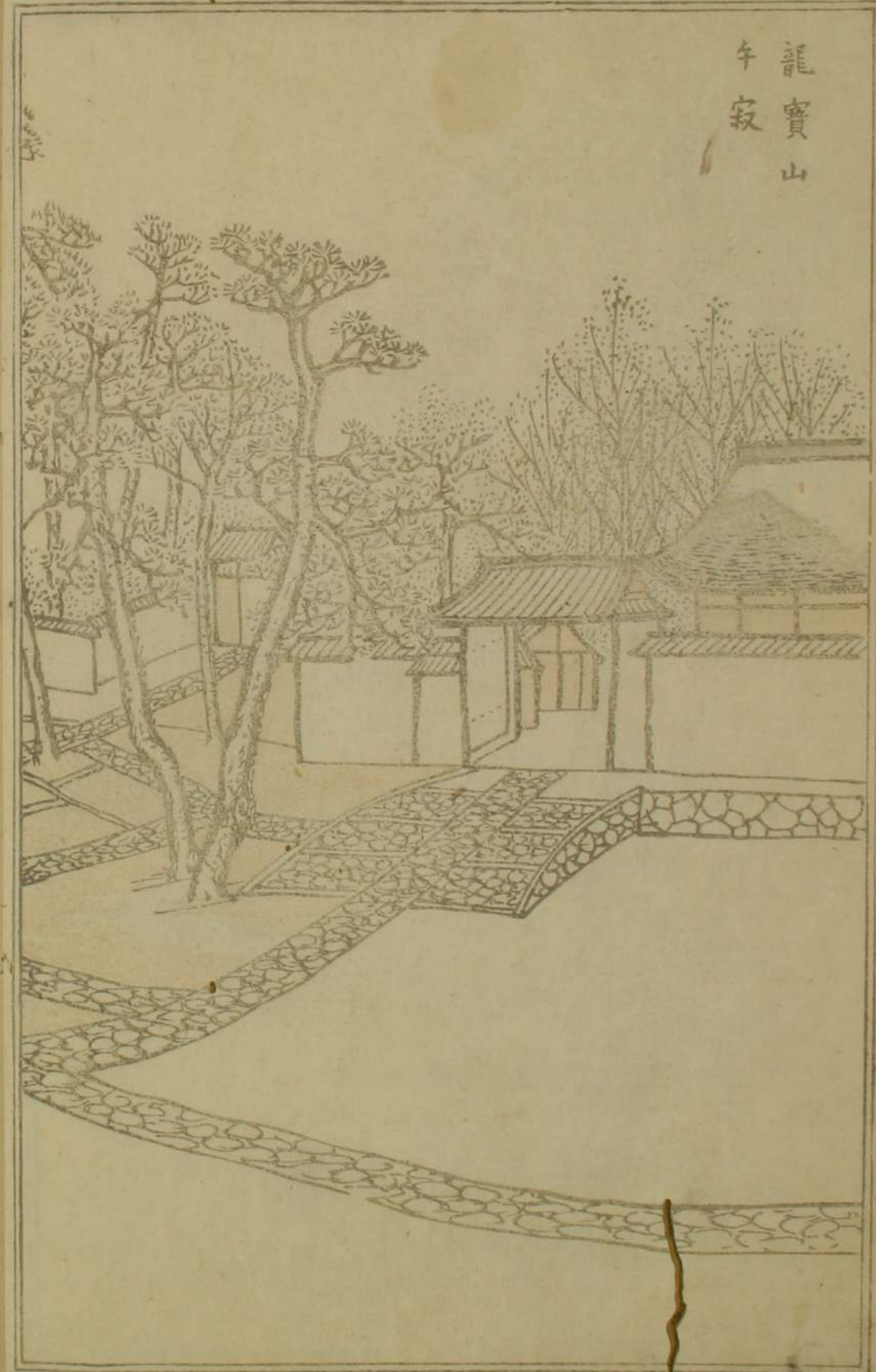
上鴨清流





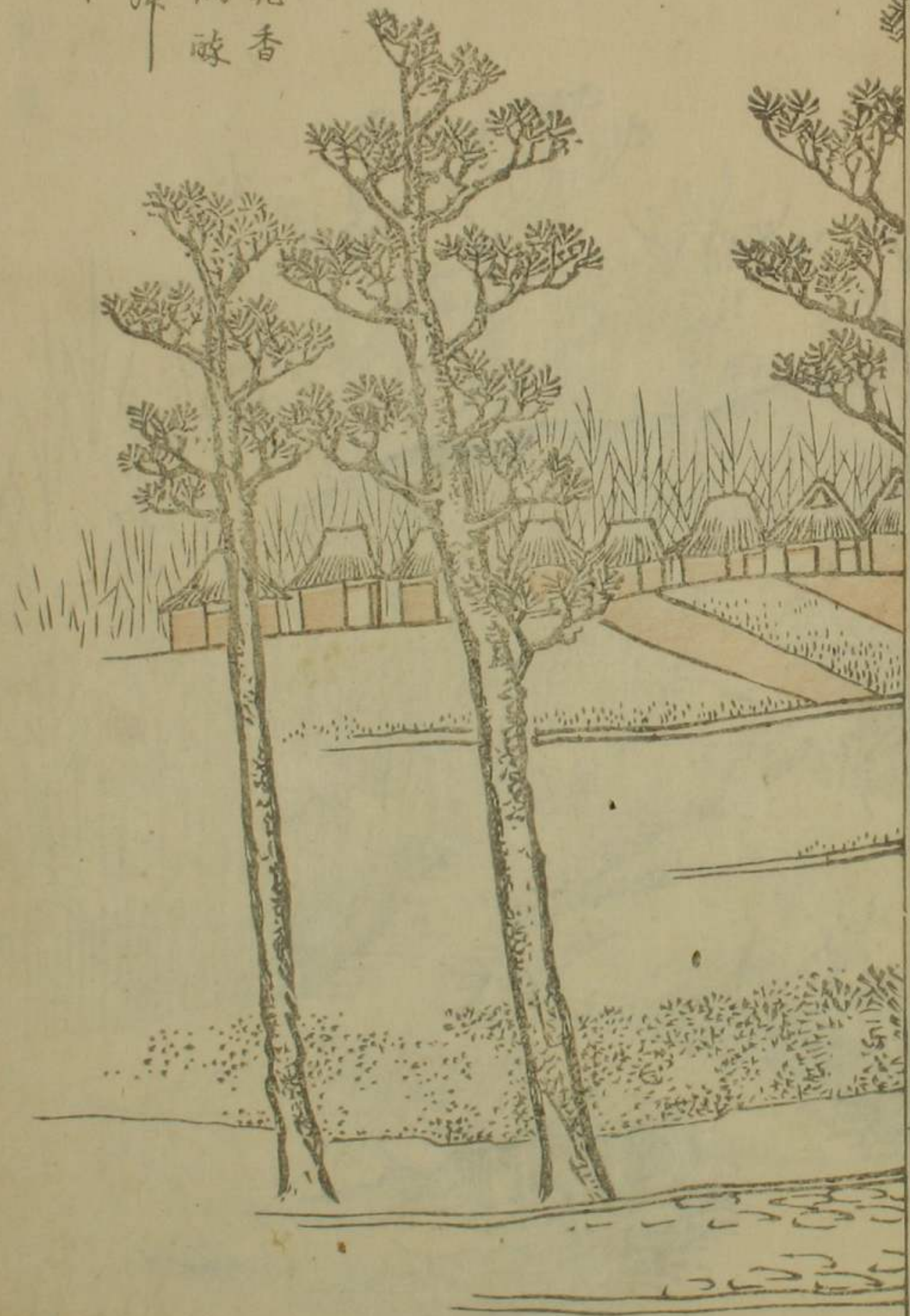
藥山 晨佛 日瑞 璃淨





龍寶山
午寂

紫聖花香
妻社酒破
人踏藤
晚烟中



帝水寒暮





平野花甸



下六



轉輪寺暮磬





北野春信



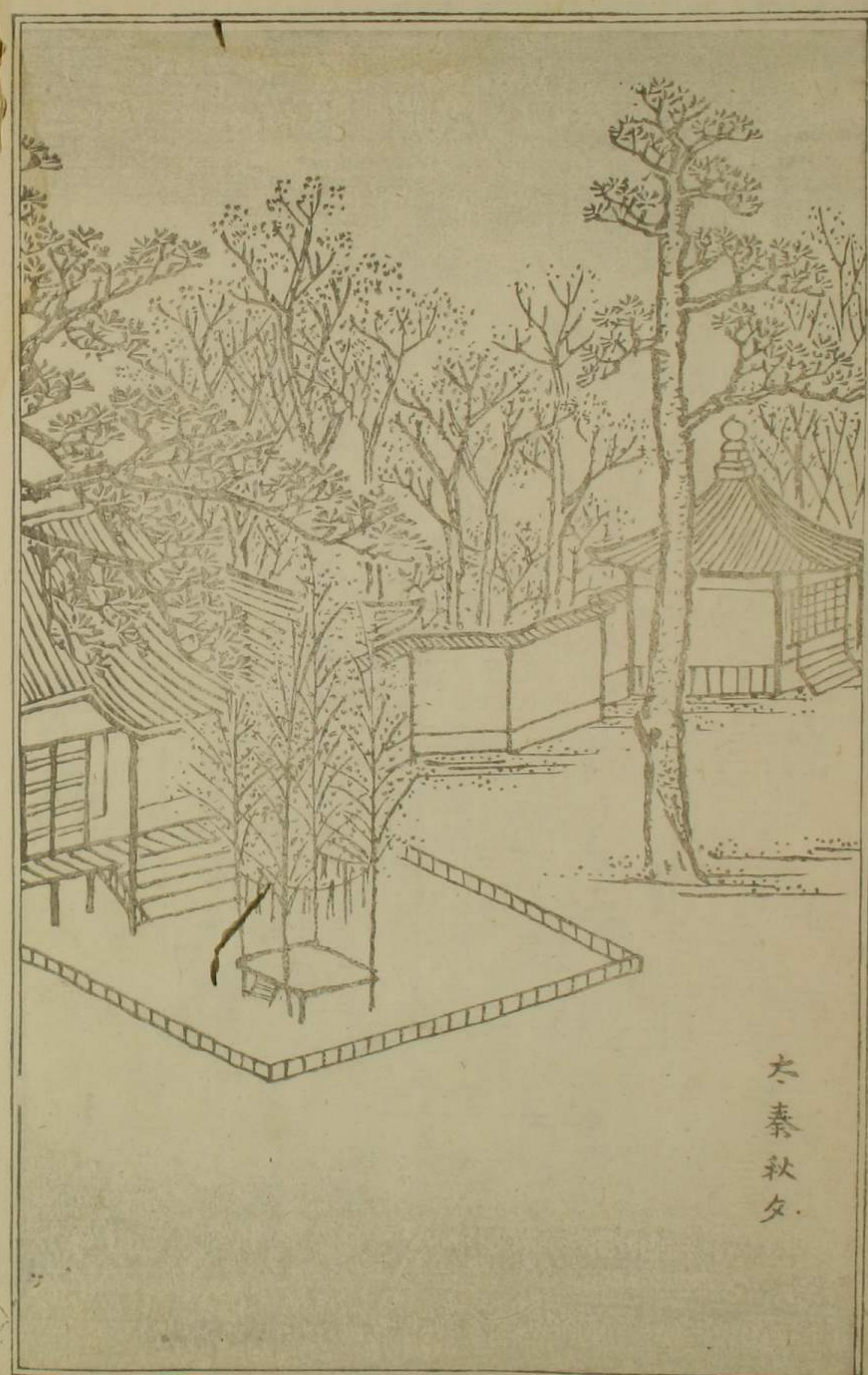


春深地
 藏院中
 樹花比
 大椿不
 記年



木島納涼





大秦秋夕

下上

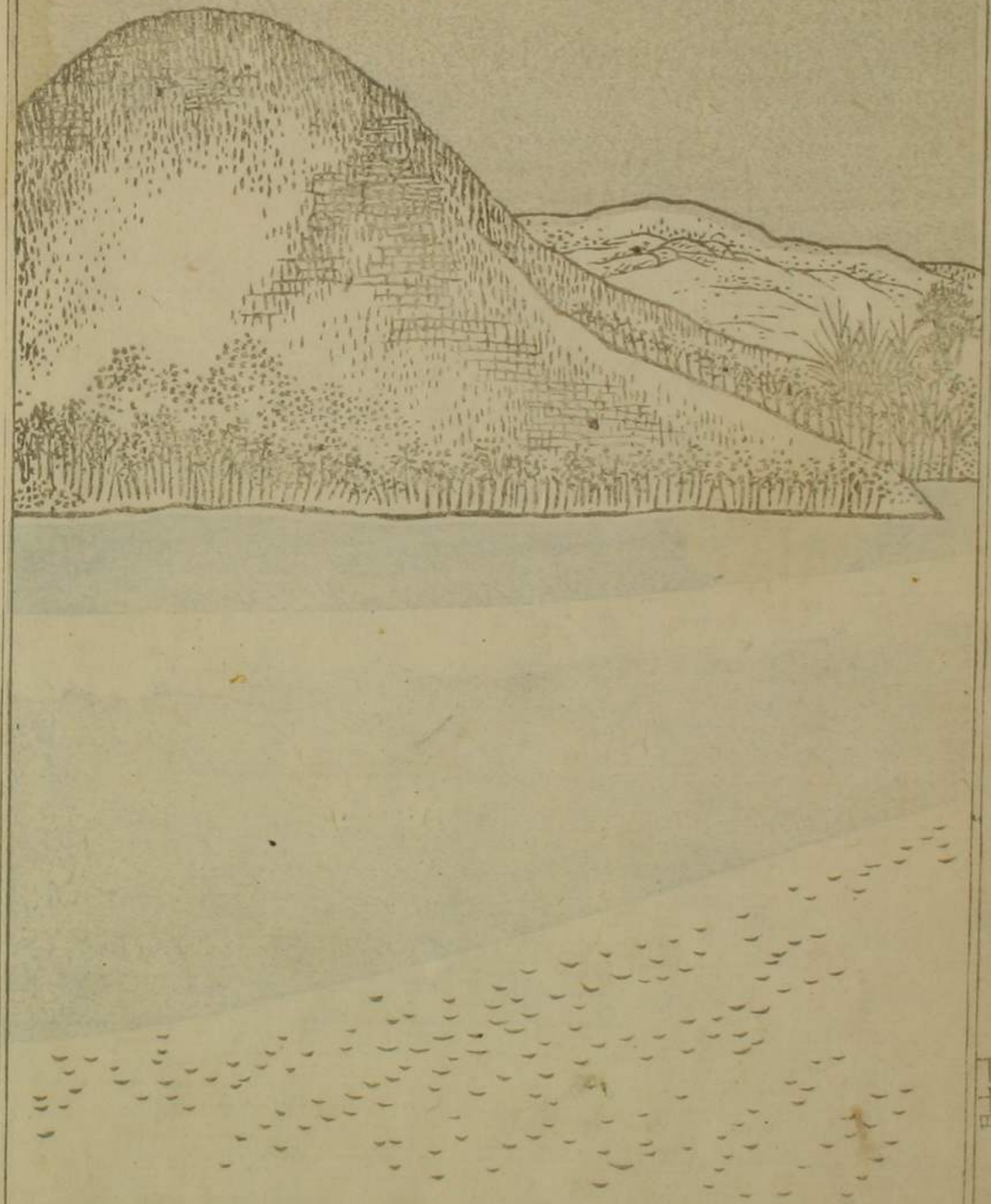
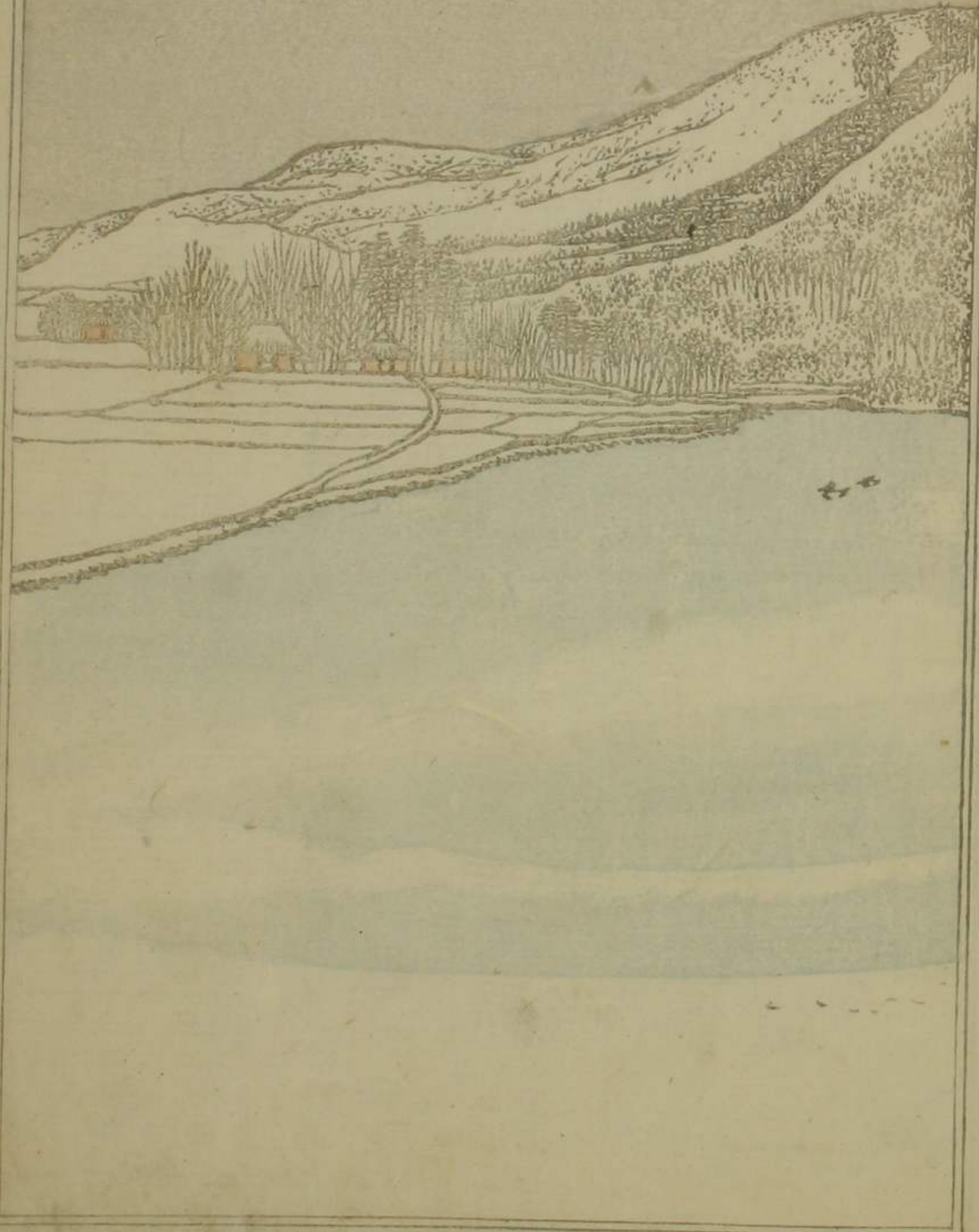


龍安寺冬晴



御室花霧

廣澤秋澄
御花鳧
逐影遠翱翔
迫山不識離
山月千頃
更漾夜光





厭離 葑積雪



祇王道跡

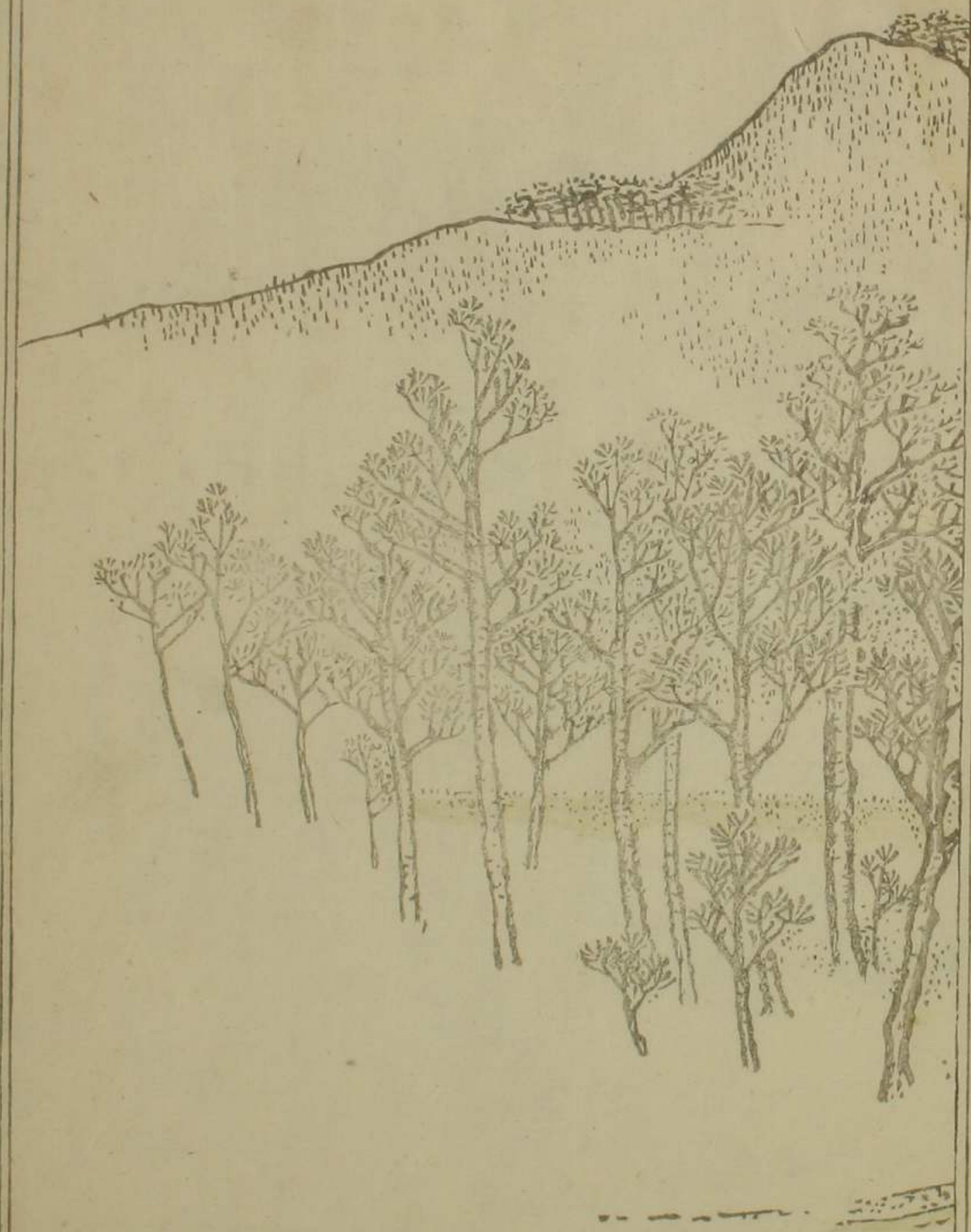


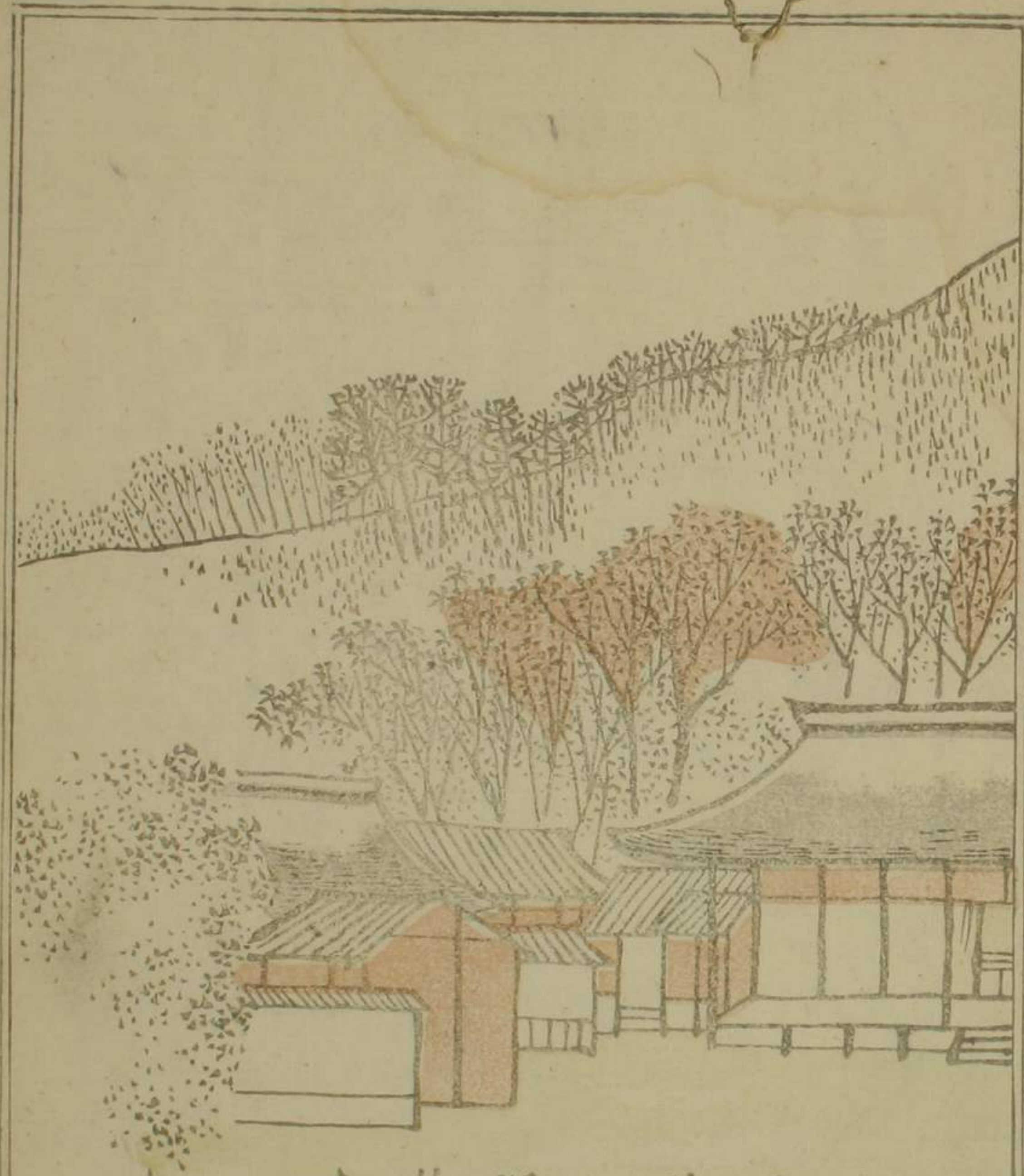
野宮寒林



野宮寒林

天龍
凌雲
靈龜
浴雨



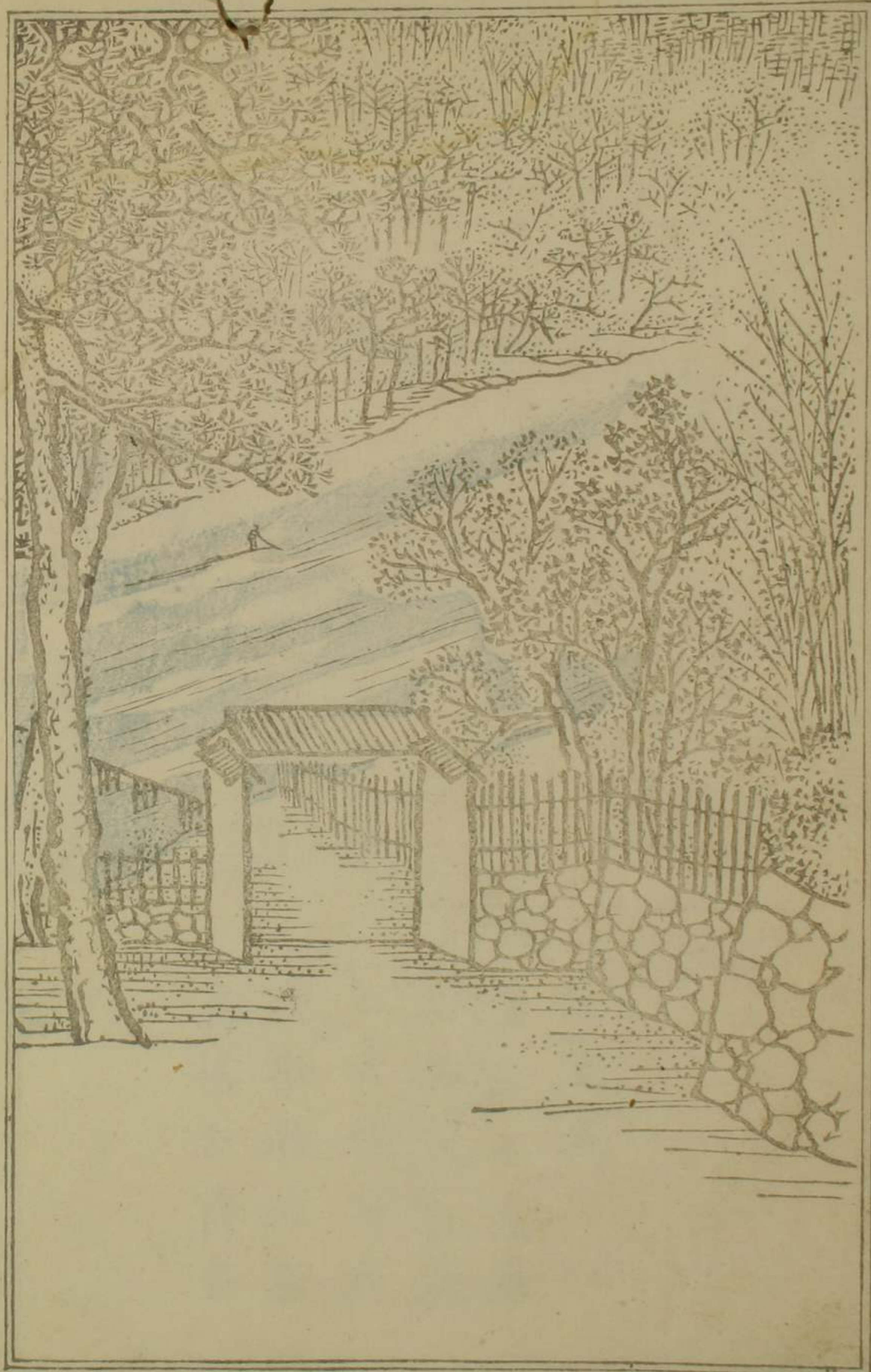


過雨淒霜冷
 梵樓林丘漆
 步古時秋夜
 溪僧院經聲
 絕殘月鹿鳴
 山更幽





先野黃界到櫻雪
徑菜金漸山白天



勢語臆斷 契沖師著 全五冊

いせお傍と古書小考又詳ふ註とれ
古字家此れえむべきまぢり

玉のついで 本居大人著

本居大人を尊んでちり神祖の
とここ古書の考とちり

本朝水併傳 綾足大人作 全九冊

一石一の物語とあ唐主の水併傳
ちり古辭の和文とてちり代り
とちりちりちりちりちり

遊仙窟抄 張文成 五冊

嵯峨天皇の序時學士伊時
にちりて川とつげんれんれん
の住ちりて古く契沖師と和訓
學者必ちりちりちり

江村銷夏錄 六冊

漢字と雜刻せし書画鑒定の考
ちりて漢字の凡例必ちりちり

四書集註 道春点 十冊

百人一譜 彩色奉書摺 箱入二冊

石井行宣御筆 土佐光貞朝臣画

百人一譜の画係ハ土佐光貞の
かちりて世に傳へて有職古美術
の大成とちりてちりてちりて

觀音經國字解 月桂著 一冊

音門品の文面に妙文ありてちりて
ちりて見てもちりてちりてちりて
ちりて解とちりてちりてちりて

中将姫行状記 片岡村七冊

中將姫の行状記とちりてちりて
ちりてちりてちりてちりて
ちりてちりてちりてちりて

同 一代記 後入 五冊

あまのついでとちりてちりて
ちりてちりてちりてちりて
ちりてちりてちりてちりて

按摩手引 一冊

あまのついでとちりてちりて
ちりてちりてちりてちりて
ちりてちりてちりてちりて

元三大師御聞抄 中本二冊 小本一冊 抄本一冊

傳一抄のちりてちりてちりて
ちりてちりてちりてちりて
ちりてちりてちりてちりて

金匱本義 清奉齋刻 六冊

養生主論 二冊

養生手引 月桂著 二冊

狂歌野中水 得宗右撰 一冊

月かゝり 一冊

月かゝり 一冊

日紅葉集 二冊

狂歌手てんの花 文屋輯 一冊

此書ハ狂言諸家の凡例とちりて
ちりてちりてちりてちりて
ちりてちりてちりてちりて

文徵堂文屋茂香 致てまぢり

文鳳画譜 初冊既刻

文鳳漢畫 全一冊

帝都雅景一覽 文鳳山人画

同南北之部 全二冊

海道狂歌舍無腸師著 右文鳳 全二冊

禍福任筆 琦鳳画 全一冊

文化六年己巳初春刻成

浪華心齋橋 森本太助

書肆

皇都六角街 小川多左衛門

同 三橋街 吉田新兵衛

